

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かつたり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなるよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	地域との交流がコロナ禍以前の様に、自由にできていない。	地域の方々との交流を深めていく。	感染状況に配慮しつつ、感染対策を徹底し地域の方々との交流を行っていく。	年内
2	20	馴染みのある場所への、外出支援が思うようにできていない。	利用者の意見を聞きながら、馴染みのある場所や希望に沿った外出を行う。	馴染みのある場所や外出希望先の聞き取り等を行い、年間外出行事計画を作成し外出を実施していく。	年内
3	36	マスク着用も日常化したため、大きな声で話す事が通常化している。または話し方に慣れが生じている時がある。	利用者に対して人生の先輩である事を忘れず、一人ひとりに寄り添った声掛けを行う。	・話しかける距離にも注意してプライバシーにかかる事は小さな声で話す様心掛ける。 ・話しかけ方に慣れが生じていると気付いた時は職員同士で注意が出来るようにする。	随時
4					
5					

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。